BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-047834

(43) Date of publication of application: 18.02.2000

(51)Int.CI.

G06F 3/12 B41J 29/38

(21)Application number: 10-225208

(71)Applicant: RICOH CO LTD

(22)Date of filing:

27.07.1998

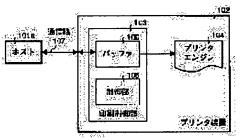
(72)Inventor: SAEKI IWAO

(54) PRINTER DEVICE AND PRINT SERVER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reuse the print data in a wide range of application by transferring the data to a host computer which sent the print data or a data base system, etc.

SOLUTION: This device comprises a print control part 103 including a buffer 106 which temporarily stores the data received from a host computer 101a and a control part 105 which controls the input/output of data to the buffer 106, a channel 107 which secures the bidirectional communication connection between the computer 101a and the part 103 and performs the communication, based on a prescribed communication protocol, and a printer engine 104 which forms the images on the recording paper based on the data supplied from the part 103. Then the part 105 returns the print data which are formed into the images to the computer 101a.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

08.07.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-47834

(P2000-47834A)

(43)公開日 平成12年2月18日(2000.2.18)

(51) Int.Cl.7	識別記号	F I		テーマコート゚(参考)
G06F 3/1	2	G 0 6 F 3/12	Α	2 C 0 6 1
B41J 29/3	8	B41J 29/38	Z	5B021

審査請求 未請求 請求項の数4 FD (全 5 頁)

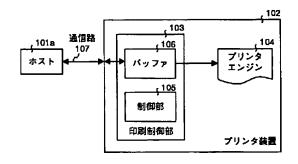
		EN TEMPORAL PROPERTY INCOME.
(21)出願番号	特顧平10-225208	(71)出額人 000006747
(oo) (like to	##-P10## # H07 H (1000 # 07)	株式会社リコー 東京都大田区中馬込1丁目3番6号
(22)出顧日	平成10年7月27日(1998.7.27)	果从你人田区中两边11日3份0万
		(72)発明者 佐伯 巌
		東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
		会社リコー内
		Fターム(参考) 20061 AP01 HJ06 HK11 HQ06 HQ17
		5B021 BB00 DD03 EE01

(54) 【発明の名称】 プリンタ装置およびプリントサーバ

(57)【要約】

【課題】 プリントデータを送信したホストコンピュータあるいはデータベースシステム等の転送することによりプリントデータの広範囲な再利用を実現可能にすること

【解決手段】 ホストコンピュータ101aから受信したデータを一時的に格納するバッファ106と、バッファ106へのデータの格納入出力を制御する制御部105とを有する印刷制御部103とを双方向通信接続し、所定の通信プロトコルに基づいて通信する通信路107と、印刷制御部103から供給されたデータを記録紙に画像形成するプリンタエンジン104と、を備え、制御部105が、画像形成後のプリントデータをホストコンピュータ101aに返送する。



(2)

特開2000-47834

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ホストコンピュータから受信したデータ を一時的に格納するデータ格納手段と、前記データ格納 手段へのデータの格納入出力を制御する制御手段とを有 する印刷制御手段と、前記ホストコンピュータと前記印 刷制御手段とを双方向通信接続し、所定の通信プロトコ ルに基づいて通信する通信手段と、前記印刷制御手段か ら供給されたデータを記録紙に画像形成する画像形成手 段と、を備え、前記制御手段が、画像形成後のプリント データを前記ホストコンピュータに返送することを特徴 10 なケースがある。 とするブリンタ装置。

【請求項2】 複数のホストコンピュータのうち、一つ のホストコンピュータから受信したデータを一時的に格 納するデータ格納手段と、前記データ格納手段へのデー タの格納入出力を制御する制御手段とを有する印刷制御 手段と、前記ホストコンピュータと前記印刷制御手段と を双方向通信接続し、所定の通信プロトコルに基づいて 通信する通信手段と、前記印刷制御手段から供給された データを記録紙に画像形成する画像形成手段と、を備 え,前記制御手段が,画像形成後のプリントデータを前 20 リンタ装置」等が開示されている。 記ホストコンピュータとは異なる他のホストコンピュー タに返送することを特徴とするブリンタ装置。

【請求項3】 ホストコンピュータから受信したデータ を一時的に格納するデータ格納手段と、前記データ格納 手段へのデータの格納入出力を制御する制御手段とを有 する印刷制御手段により構成されるブリントサーバと、 前記ホストコンピュータとプリントサーバとを双方向通 信接続し、所定の通信プロトコルに基づいて通信する通 信手段と、前記プリントサーバから供給されたデータを 御手段が、画像形成後のプリントデータを前記ホストコ ンピュータに返送することを特徴とするプリントサー

【請求項4】 複数のホストコンピュータのうち、一つ のホストコンピュータから受信したデータを一時的に格 納するデータ格納手段と、前記データ格納手段へのデー タの格納入出力を制御する制御手段とを有する印刷制御 手段により構成されるプリントサーバと、前記ホストコ ンピュータとプリントサーバとを双方向通信接続し、所 定の通信プロトコルに基づいて通信する通信手段と、前 記プリントサーバから供給されたデータを記録紙に画像 形成する画像形成手段と、を備え、前記制御手段が、画 像形成後のブリントデータを前記ホストコンピュータと は異なる他のホストコンピュータに返送することを特徴 とするプリントサーバ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、単数あるいは複数 のホストコンピュータと接続して印刷処理を行うプリン プリントデータをホストコンピュータに返送するプリン タ装置およびプリントサーバに関する。

[0002]

【従来の技術】従来、プリントデータを再利用する方法 として、プリントデータの再印刷を行うことで対応する ものが知られている。再印刷を行う理由としては、画像 欠落や画像汚れ等の印刷不良、記録紙の搬送ジャムによ る破損、故障時の代替え等のエラーによるもの、印刷不 良の修正のためのもの、複数部数の印刷、といった様々

【0003】また、プリントデータをプリンタ内、ある いはプリントサーバ内に保持し、それを再利用して再印 刷する技術として、例えば、一度印刷が終了したページ バッファ内の画像データを初期化するかあるいはプリン タ装置内に保存するかを判断する手段と、再印刷を可能 とする手段とを有する特開平5-201075号公報の 「ページブリンタ装置」、再印刷を行うための再利用モ ードが選択された際に、ホストコンピュータからの印刷 用データを保持する特開平6-55783号公報の「ブ

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記に 示されるような従来の技術にあっては、ブリントデータ をプリンタ内あるいはプリントサーバ内に保持し、再印 刷あるいは簡単な修正を加えた後の再印刷を行うことの みが可能であるため、プリントデータを再印刷以外の用 途に再利用することは困難であった。例えば、プリント データを集めてデタベースを構築する場合、そのデータ ベースはブリンタ内あるいはブリントサーバ内に構築す 記録紙に画像形成する画像形成手段と、を備え、前記制 30 る必要がある。また、ファクシミリのデータ等の他のデ ータと組み合わせて加工処理するといったことも困難で あった。

> 【0005】本発明は、上記に鑑みてなされたものであ って、プリントデータを送信したホストコンピュータあ るいはデータベースシステム等の転送することによりプ リントデータの広範囲な再利用を実現可能にすることを 目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するた 40 めに、請求項1に係るプリンタ装置にあっては、ホスト コンピュータから受信したデータを一時的に格納するデ ータ格納手段と、前記データ格納手段へのデータの格納 入出力を制御する制御手段とを有する印刷制御手段と、 前記ホストコンピュータと前記印刷制御手段とを双方向 通信接続し、所定の通信プロトコルに基づいて通信する 通信手段と、前記印刷制御手段から供給されたデータを 記録紙に画像形成する画像形成手段と,を備え,前記制 御手段が、画像形成後のプリントデータを前記ホストコ ンピュータに返送するものである。

タ装置およびプリントサーバに関し、特に印刷処理した 50 【0007】また、請求項2に係るプリンタ装置にあっ

1

(3)

ては、複数のホストコンピュータのうち、一つのホスト コンピュータから受信したデータを一時的に格納するデ ータ格納手段と、前記データ格納手段へのデータの格納 入出力を制御する制御手段とを有する印刷制御手段と、 前記ホストコンピュータと前記印刷制御手段とを双方向 通信接続し、所定の通信プロトコルに基づいて通信する 通信手段と、前記印刷制御手段から供給されたデータを 記録紙に画像形成する画像形成手段と、を備え、前記制 御手段が、画像形成後のプリントデータを前記ホストコ ンピュータとは異なる他のホストコンピュータに返送す 10 るものである。

【0008】また、請求項3に係るプリントサーバにあ っては、ホストコンピュータから受信したデータを一時 的に格納するデータ格納手段と、前記データ格納手段へ のデータの格納入出力を制御する制御手段とを有する印 刷制御手段により構成されるプリントサーバと、前記ホ ストコンピュータとブリントサーバとを双方向通信接続 し、所定の通信プロトコルに基づいて通信する通信手段 と、前記プリントサーバから供給されたデータを記録紙 が、画像形成後のプリントデータを前記ホストコンピュ ータに返送するものである。

【0009】また、請求項4に係るプリントサーバにあ っては、複数のホストコンピュータのうち、一つのホス トコンピュータから受信したデータを一時的に格納する データ格納手段と、前記データ格納手段へのデータの格 納入出力を制御する制御手段とを有する印刷制御手段に より構成されるプリントサーバと、前記ホストコンピュ ータとブリントサーバとを双方向通信接続し、所定の通 信プロトコルに基づいて通信する通信手段と、前記プリ 30 ない。 ントサーバから供給されたデータを記録紙に画像形成す る画像形成手段と、を備え、前記制御手段が、画像形成 後のプリントデータを前記ホストコンピュータとは異な る他のホストコンピュータに返送するものである。

【発明の実施の形態】以下、本発明のプリンタ装置およ びブリンタサーバについて添付図面を参照し、詳細に説

【0011】 (実施の形態1)

[0010]

明する。

(システムの構成)図1は、本発明の実施の形態1に係 40 るプリンタ装置を用いたシステム構成を示すブロック図 であり、大きくは、パーソナルコンピュータあるいはワ ークステーション等のホストコンピュータ101aとホ ストコンピュータ101aから供給されるプリントデー タを記録紙に印字する例えばレーザプリンタ等を用いた プリンタ装置102とを双方向通信可能な所定のLAN を用いた通信手段としての通信路107で接続した形態 で構成されている。なお、この通信路107の伝送媒体 としては、有線系のケーブルあるいは電波・赤外線等の 無線系のいずれであってもよい。

【0012】プリンタ装置102は、後述する印刷制御 を実行する印刷制御手段としての印刷制御部103と, 例えばレーザプリンタであれば電子写真プロセスによる 作像系およびレーザ光書込系などから構成される画像形 成手段としてのブリンタエンジン104とを有し、さら に印刷制御部103は、印刷制御部103を制御する制 御手段としての制御部105とホストコンピュータ10 1 a から受け入れたプリントデータを一時的に格納する バッファ106とから構成されている。

【0013】(システムの動作)次に、以上のように構 成されたプリンタ装置を用いたシステムの動作について 説明する。まず、ホストコンピュータ101aからプリ ンタ装置102に対してプリントデータが送信される と、プリンタ装置102は印刷制御部103内のバッフ ァ106に制御部105を介してプリントデータを格納 する。

【0014】バッファ106に格納されたプリントデー タは、制御部105によってプリンタエンジン104に 送られる。プリンタエンジン104では、送られてきた に画像形成する画像形成手段と,を備え,前記制御手段 20 プリントデータに応じた書き込みを行い,作像プロセス に基づいて一連のブリント処理を行い、最終的に記録紙 に画像を形成し, 排紙する。

> 【0015】プリント終了後、制御部105はホストコ ンピュータ101aヘブリントデータを返送する。この プリントデータの返送タイミングはプリント終了後、あ るいは終了前のいずれのタイミングであってもよい。ま た、上記プリントデータはイメージデータ、Posts cript (ポストスクリプト:アドビ社が開発したペ ージ記述言語)等のPDLデータの種類を問うものでは

> 【0016】したがって、以上の動作、特にプリント処 理を行ったプリントデータをプリンタ装置102からホ ストコンピュータ101aに対して返送することによ り、そのプリントデータをホストコンピュータ101a 上において再利用することができる。

> 【0017】〔実施の形態2〕との実施の形態2では、 上述した実施の形態1において、返送するホストコンピ ュータが複数あり、そのいずれかを選択する例について 説明する。

【0018】(システムの構成)図2は、本発明の実施 の形態2に係るプリンタ装置を用いたシステム構成を示 すブロック図であり、図1に示した構成に対して複数の ホストコンピュータ101a, 101bが通信路107 を介してプリンタ装置102に接続された構成となって いる。したがって、その構成要素およびその基本的な機 能は実施の形態1と同様であるので、図1と同一符号を 付してその説明は省略する。

【0019】(システムの動作)次に、以上のように構 成されたプリンタ装置を用いたシステムの動作について 50 説明する。まず、前述の実施の形態1と同様に、ホスト

特開2000-47834

コンピュータ101aからプリンタ装置102に対して ブリントデータが送信されると、プリンタ装置102は 印刷制御部103内のバッファ106に制御部105を 介してプリントデータを格納する。

【0020】バッファ106に格納されたプリントデー タは、制御部105によってプリンタエンジン104に 送られる。プリンタエンジン104では、送られてきた プリントデータに応じた書き込みを行い、作像プロセス に基づいて一連のプリント処理を行い、最終的に記録紙 に画像を形成し、排紙する。

【0021】プリント終了後、制御部105は受信用の ホストコンピュータ101bヘプリントデータを返送す る。したがって、プリントデータの返送対象のホストコ ンピュータを送信したホストコンピュータ101aから ホストコンピュータ101bに変更し、該ホストコンピ ュータ101bにプリントデータを返送することによ り、特定のデータベースシステムでのプリントデータを 再利用することができる。

【0022】〔実施の形態3〕との実施の形態3では、 ホストコンピュータから受信したデータを一時的に格納 20 も可能である。 するバッファとホストコンピュータと双方向通信すると とが可能な通信路を有するブリントサーバにおいて、ブ リントしたデータをホストコンピュータに対して返送す る例について説明する。

【0023】(システムの構成)図3は、本発明の実施 の形態3に係るプリントサーバを用いたシステム構成を 示すブロック図であり、大きくは、パーソナルコンピュ ータあるいはワークステーション等のホストコンピュー タ101aとホストコンピュータ101aから供給され するプリントサーバ301と、プリントサーバ301を 介して供給されるプリントデータを記録紙に印字する例 えばレーザブリンタ等を用いた画像形成手段としてのブ リンタ302とを備えている。また、ホストコンピュー タ101aとプリントサーバ301とは、双方向通信可 能な所定のLANを用いた通信手段としての通信路31 0で接続した形態で構成されている。なお、この通信路 107の伝送媒体としては、有線系のケーブルあるいは 電波・赤外線等の無線系のいずれであってもよい。

【0024】プリントサーバ301は、制御手段として 40 の制御部304とホストコンピュータ101aから受け 入れたプリントデータを一時的に格納するバッファ30 5とからなり、印刷制御を実行する印刷制御手段として の印刷制御部303を備えている。

【0025】(システムの動作)次に、以上のように構 成されたプリントサーバを用いたシステムの動作につい て説明する。まず、ホストコンピュータ101aからプ リントサーバ301に対してプリントデータが送信され ると、プリントサーバ301は印刷制御部303内のバ ッファ305に制御部304を介してプリントデータを 50 ホストコンピュータ101bに変更し、該ホストコンピ

格納する。

【0026】バッファ305に格納されたプリントデー タは、制御部304によってプリンタ302に送られ る。プリンタ302では、送られてきたプリントデータ に応じた書き込みを行い、作像プロセスに基づいて一連 のプリント処理を行い、最終的に記録紙に画像を形成 し、排紙する。

【0027】プリント終了後、制御部304はホストコ ンピュータ101aヘプリントデータを返送する。この 10 プリントデータの返送タイミングはプリント終了後. あ るいは終了前のいずれのタイミングであってもよい。ま た、上記プリントデータはイメージデータ、Posts cript (ポストスクリプト:アドビ社が開発したペ ージ記述言語) 等のPDLデータの種類を問うものでは なしょ

【0028】したがって、以上説明したきた実施の形態 3によれば、プリンタ302の改造を行わずに、プリン トデータをホストコンピュータ上において再利用すると とが実現可能になる。また、複数のプリンタを扱うこと

【0029】 [実施の形態4] この実施の形態4では、 上述した実施の形態3において、返送するホストコンピ ュータが複数あり、そのいずれかを選択する例について 説明する。

【0030】(システムの構成)図4は、本発明の実施 の形態4に係るプリントサーバを用いたシステム構成を 示すブロック図であり、図3に示した構成に対して複数 のホストコンピュータ101a, 101bが通信路31 0を介してプリントサーバ301に接続された構成とな るブリントデータを制御処理し、後段のブリンタに供給 30 っている。したがって、その構成要素およびその基本的 な機能は実施の形態1と同様であるので、図3と同一符 号を付してその説明は省略する。

> 【0031】(システムの動作)次に、以上のように構 成されたプリンタ装置を用いたシステムの動作について 説明する。まず、前述の実施の形態3と同様に、ホスト コンピュータ101aからプリンタ装置102に対して ブリントデータが送信されると、プトントサーバ301 は印刷制御部303内のバッファ305に制御部304 を介してプリントデータを格納する。

【0032】バッファ305に格納されたプリントデー タは、制御部304によってプリンタ302に送られ る。プリンタ302では、送られてきたプリントデータ に応じた書き込みを行い、作像プロセスに基づいて一連 のプリント処理を行い、最終的に記録紙に画像を形成 し、排紙する。

【0033】プリント終了後、制御部304は受信用の ホストコンピュータ101bヘブリントデータを返送す る。したがって、プリントデータの返送対象のホストコ ンピュータを送信したホストコンピュータ101aから

BEST AVAILABLE COPY

(5)

特開2000-47834

7

e . . .

ュータ101bにプリントデータを返送することにより、複数のプリンタが扱え、かつ特定のデータベースシステムでのプリントデータを再利用することができる。 【0034】

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係るブリンタ装置(請求項1)によれば、制御手段が、画像形成手段が画像形成したデータをホストコンピュータに返送するため、ホストコンピュータ上において自由度が高いブリントデータの再利用が可能となる。

【0035】また、本発明に係るプリンタ装置(請求項2)によれば、制御手段が、画像形成手段が画像形成したデータを、データを送信してきたホストコンピュータとは異なる他のホストコンピュータに返送するため、特定のデータベースシステムでのプリントデータを再利用することができる。

【0036】また、本発明に係るプリントサーバ(請求項3)によれば、制御手段が、画像形成手段が画像形成 したデータをホストコンピュータに返送するため、画像 形成手段の改造を行わずに、プリントデータをホストコ ンピュータ上において再利用することが実現可能になり、かつ複数のプリンタを扱うことも可能となる。

【0037】また、本発明に係るプリントサーバ(請求 項4)によれば、制御手段が、画像形成手段が画像形成* * したデータを、データを送信してきたホストコンピュータとは異なる他のホストコンピュータに返送するため、 複数のプリンタが扱え、かつ特定のデータベースシステムでのプリントデータを再利用することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1に係るブリンタ装置を用いたシステム構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の実施の形態2に係るプリンタ装置を用いたシステム構成を示すブロック図である。

【0035】また、本発明に係るブリンタ装置(請求項 10 【図3】本発明の実施の形態3に係るブリントサーバを2)によれば、制御手段が、画像形成手段が画像形成し 用いたシステム構成を示すブロック図である。

【図4】本発明の実施の形態4に係るプリントサーバを 用いたシステム構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

101a. 101b ホストコンピュータ

102 プリンタ装置

103,303 印刷制御部

104 プリンタエンジン

105,304 制御部

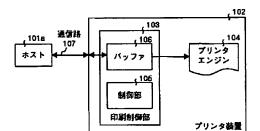
20 106, 305 パッファ

107,310 通信路

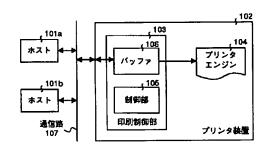
301 プリントサーバ

302 プリンタ

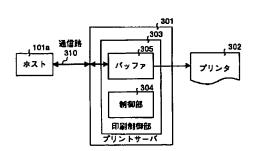
【図1】



【図2】



[図3]



【図4】

